

令和5年8月定例教育委員会会議録

日 時	令和5年8月30日（水）午前10時00分～午前11時30分	
場 所	扶桑町立扶桑北中学校	
出席者	教育長	澤木貴美子
	教育長職務代理者	松山信雄
	教育委員	千田まち子
	教育委員	江口夏世
	教育委員	千田正仁
	教育部長	仙田剛宏
議 題 及 び 結 果	2 協議事項	
	(1) 後援依頼について	
	① 広見線沿線なぞときゲーム「消えたサムライの落とし物」	承認
	② 走り方教室	承認
	(2) 当面の諸課題について	
議 題 及 び 結 果	3 連絡事項	
	(1) 外部評価委員会の報告について	
	(2) 行事予定表について	
議 題 及 び 結 果	4 その他	

令和5年8月定例教育委員会会議録

日時 令和5年8月30日（水）

午前10時00分

場所 扶桑町役場

1 あいさつ

2 協議事項

発言者	発言内容の要旨
指導主事	失礼いたします。それでは令和5年8月定例教育委員会を始めます。
教育長	(1) あいさつ。澤木教育長お願いいたします。 おはようございます。夏から秋に入ってくる季節ですが、なかなか夏が収まりません。立春から数えて210日目に台風がやってくることが多いので、昔から日本人は盆踊りをして、風を封じ込めるようなことをしていたそうです。 さて、先日は教育講演会ありがとうございました。かなりインパクトの強い方で、次々と上着が変わって、面白おかしく大変な現状をお伝えいただいたのではないかと思います。確かに最初にお話を聞いた時代と今の保護者対応はフェーズが変わって、かなり高度になっています。法的なことを盾に要求が多くなっており、去年のいじめの事案もそうですが、何か先生方に感じてもらえればと思います。 最近の話題ですが、慶應義塾高校の監督がマスコミで取り上げられています。最近の監督は報道で取り上げられるような立派な方が多いように感じます。ウェルビーイングな状態でいろんなものに取り組むというのは非常に大切です。一番学ぶべき点は、答えを簡単に出さないということを意識することで、その監督の指導を受けた人たちは「自分で考えざるを得なかった」とのことです。これを教育に変えてみると、先生たちはすぐに答えを与えてしまう現状があります。やっぱり自分で考える力を育てるために、そういうことを徹底しないといけないと思いました。また校長会でも話題にしていけたらと思います。今日もよろしくお願いします。
指導主事	ありがとうございました。それでは協議事項にうつります。(1) 後援依頼をお願いします。
教育課長	それでは後援依頼につきまして2件申請が出ておりますのでお願いいたします。1件目についてご説明します。(要項参照)
指導主事	まず、1件目について何かよろしいでしょうか。では、承認していただけますか？

<p>教育委員 教育課長 指導主事</p>	<p>はい。 2件目につきましてご説明します。(要項参照) 2件目に関して何かよろしいでしょうか?では、承認していただけますか?</p>
<p>教育委員 指導主事 教育長</p>	<p>はい。 それでは、(2) 諸課題について、お願いいたします。 2番からお願いします。夏には、教育委員会が1年間展開してきました事業について、外部の方に評価していただく外部評価委員会が7月26日と8月9日にありました。</p>
<p>教育委員 教育長</p>	<p>また、ライオンズクラブの主催のスピーチコンテストが8月4日にありました。訂正をお願いします。本年度は北中の3年生の生徒が優秀賞でした。今年から1人ずつ参加した子にもコメントをしていただきました。温かいコメントをいただき、中学生たちも喜んでいました。 全部良かったですね。</p>
	<p>ただ毎年感じているのは、女子中学生が多く、男子が少ないことです。別にバランスよくする必要はないのですが、そういう傾向もあります。防災訓練が今後行われます。山名小学校が今年はあたっております。このところコロナで中止でしたが、本年度は行います。職員の方も経験をしていない人が多いので、できるだけ未経験の職員をだして、いざというときに備えたいと思っております。</p>
	<p>今度、調理場をマレーシアのJICAの方が視察に来ます。10人ぐらいの方が来ますが、文部科学省の方も給食センターの仕組みや運営の仕方を勉強しにきます。なぜこういう流れになったかという、外部評価委員の倉橋先生がよく文科省の方に栄養教諭として呼ばれていらっしゃる、その食育の担当の方から、ほどほどの田舎で給食をセンターでやっているところを紹介してくれないかという流れで扶桑町に話が来ました。マレーシアの小さな村にどうやって給食をシステムティックに運搬できるかについて勉強したいということでした。センターでは、運営の仕方を説明させていただき、扶桑北中の方に移動してどのように配膳車が入って、コンテナの運搬をしているかも見てもらおうと思います。さらに、生徒の配膳の様子も見ていただき、給食当番の動き等もご紹介する予定です。町長も来ていただいて、簡単なセレモニーも行う予定です。</p>
	<p>一つ書き忘れましたが、今年県の方で委嘱を受けましたキャリアコミュニティプロジェクト「未来」の関連で、両中学校が午前午後に分かれて、扶桑北中の卒業生のカホゴールドさんというダンサーに海外から来ていただいて、どのようにチャレンジして今の状態があるかという内容</p>

を話してくださりました。後半は子供たちがインタビューしたり、みんなダンスをしたりしました。元気のあるパンチのきいた講演会で、チャンスがあれば自分の夢に向かってどんどん進んでほしいという内容でした。中日新聞でも特集していただきました。学校教育としては大きなイベントとなりました。

生涯学習の方は文化財保護審議会など、審議会がたくさん行われました。学校施設の巡回もありがとうございました。来年度の予算に反映できたらなと思います。もう一つですが、地域協働活動の研修会を実施することができました。奈良県より講師をお招きして、小中学校から管理職や教務・校務、マネジメントする立場の教員、地域協働課やCS委員の方々、住民活動支援センターぷらねっと扶桑の理事長様等々に参加してもらいました。今までなかなかやれなかった念願の研修会でした。また、この講師が視察旅行で行った富雄北小学校の校区の中学校の総括コーディネーターで、たまたま一致して、縁を感じました。よくわかる内容で説明していただき、意識が広がる気がします。

それから報告です。先週、東海北陸町村教育長研究大会が実施されて、愛知大会ということで、アイリス愛知で研修会がありました。ホスト県ということで、いろいろ準備等々大変でしたが、無事終わりました。また県の発表等々、機会がありましたら伝えたいと思います。

それから、教育総合会議を今年度行う予定ですが、まだ打ち合わせが進んでおりません。もしテーマにしたいことがありましたら、教えてください。できたら、12月までにはやりたいなと思っております。

また、警察との連携ということで書かせていただきました。犬山少年保護委員会総会にお招きいただき、初めて参加させていただきました。私も聞き慣れないものでしたが、少年補導員という方々が地域にいらっしゃって、警察と連携して事前に非行を防ぐようにしていただいている方々の集まりでした。民生委員などの地域の方々の見守りによって、子どもたちの成長ができているというのを実感させていただきました。そして、愛知の少年非行を考えるということを通して、いろいろな事例や統計が出ていました。また、少年法における区分けということで、いろいろな名称が出されました。そして、14歳が少年法に引っかけられるか引っかけられないかの境界線で、中学校3年生という年齢はとても大事で、14歳になっていれば、少年犯罪者になってしまい、14歳前だと触法少年になるということです。

最後に、特殊詐欺に関わる少年が増えているということ、そして覚醒剤取締法に関すること、児童買春に関すること、また薬物乱用に関する

	<p>こと、児童の SNS に起因する性被害等が多くあるということを知りました。特に、淫らな写真を要求されると簡単に出してしまうので、巻き込まれてしまうことが非常に増えています。情報を扱う上で便利な世の中ですが、上手な使い方を学びながら成長してほしいですが、良くない使い方を覚えて犯罪に巻き込まれてしまうということが本当に増えていることがわかりました。道徳性だとか言葉の使い方だとか、そういった子供の真の部分教えないといけないし、もちろん家庭でもですが、これをやったらどうなるかということ教えて、それを最後に判断できる心の成長も大人がフォローしていかななくてはなりません。こういうデータをもとに、感じたことでした。以上です。</p>
<p>指導主事 教育委員</p>	<p>ありがとうございました。何かご質問等ありますでしょうか。</p> <p>犬山少年補導委員会の話についてです。テレビ番組でも特集でありましたが、SNS を使って簡単にアルバイト感覚で危険なことをしてしまい、最後の最悪なところまでたどり着いてしまうということをお子たちに知らせてあげないといけないと思います。犯罪に巻き込まれるようなケースが多すぎて、そういう入口がもう近くまで来ているということをお子たちに、私達の世代とは全然環境が違うということも踏まえて、もっと知らせてあげないといけないと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>犬山警察署の少年課の女性警察官の方の話です。コロナが終わって通常の生活に戻ったときに、家庭にもいろんな事情があると思いますが、家庭に居場所がない子供たちが各地区から集まっているいろんな事をしてしまっている現状があるとおっしゃっていました。扶桑でも、柏森地区で中学生が深夜徘徊をしているそうです。今の犬山警察署としては、そこで注意して帰らせるだけではなく、その家庭に連絡を入れるという対応をしているそうです。</p>
<p>教育委員 教育長</p>	<p>道徳の授業の中で、倫理感を教えるようなことはしていませんか。</p> <p>道徳もたくさんありますが、日常で教えていきたいですね。家庭でもやってほしいですし、社会全体がやっていかないといけないと思います。小中学校でも薬物乱用防止教室を行っていて、かなりリアルな映像等を流しています。今の子どもたちはいろんな力が必要になってきますね。</p>

3 連絡事項

発言者	発言内容の要旨
<p>指導主事</p>	<p>3 連絡事項です。(1) 外部評価委員会評価の報告についてお願いします。</p>
<p>教育課長</p>	<p>こちらにつきましては、7月26日と8月9日の2日間にわたりまして、各</p>

指導主事 教育委員	<p>事業報告に関して委員の方にご報告させていただきました。内容につきましては、28 ページに講評が載せてありますので、こちらの方もよろしくお願いたします。なお、こちらの報告書につきましては、地方教育行政の組織および運営に関する法律の第26条の中で、議会に提出するとともに公表しなければならないとありますので、今回9月議会の最終日に議員の皆様にはデータで送らせていただきます。その後にHPに掲載させていただきますのでお願いたします。</p>
指導主事 教育委員	<p>何かご質問等ありますでしょうか。</p> <p>一つ。先ほど居場所作りということでお話いただきました。その中で、今年度ひまわりセンターができましたよね。この4ヶ月間、孫を通して見させてもらいましたが、非常に活用させていただきました。これがいい居場所作りなのだというのを実感しました。ありがたいと思います。もっとみんなに宣伝してもらえばいいのにねっていう話をみんなと話していました。ありがたいです。</p>
教育部長	<p>そういうご意見の反面、初めての夏休みなので、児童センターが溢れたらどうしようっていう心配もありました。ある程度空いているくらいで、利用したい人に利用してもらえる形になって、安心した部分もあります。</p>
教育委員	<p>親が忙しすぎて、最初入室のカードが作られないというのものもあるかもしれせんね。ロコミでもいいので、少しでも広く伝わるといいですね。皆さんに発信して、もうちょっと活用してもらえるといいかなと思います。</p>
指導主事 教育課長 生涯学習課長	<p>それでは、(2) 行事予定表についてお願いたします。</p> <p>学校教育課よりお願いたします。(要項より)</p> <p>生涯学習課よりお願いたします。(要項より)</p>
指導主事	<p>[別紙「行事予定表」について説明。]</p> <p>以上、何かご意見等よろしいでしょうか? はい、ありがとうございます。</p>

4 その他

発言者	発言の要旨
指導主事 教育長	<p>(4) その他ということで何かございますか。</p> <p>松山教育委員が来月最後になりますので、来月の教育委員会ではご挨拶よろしくお願いたします。</p>
指導主事	<p>それでは、令和5年8月の定例教育委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。</p>

扶桑町教育委員会会議規則第14条の規定によりここに署名する。

扶桑町教育委員会教育長

扶桑町教育委員会教育長職務代理者

扶桑町教育委員会委員

扶桑町教育委員会委員

扶桑町教育委員会委員

会議録を作成した職員